

## 早月加積地区の主な提言等と回答要旨

提言等の項目	23年度秋に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
地域防災計画	県内で天然ガスパイプラインの計画が進められているが、パイプラインにより分断される町内がある。それに関しても地域防災計画の見直しに反映しないのか。	天然ガスパイプラインについては、業者から、東日本大震災でも同設備に問題がなかったこと、万一の場合に備えガスの放出設備を設置すること、24時間の監視体制をとること等の説明を受けていますが、地域防災計画の見直しにあたっては、それらも考慮し、検討したいと思います。
養鶏場建設問題	鶏は、牛や豚よりも臭いの範囲が広いと聞いている。水質汚染もさることながら、臭いについても注意しなければならないのでは。また、養豚場の排水について、現状を把握しているか。	養豚場の排水については、県で指導強化してもらっていますし、市でも定期的に監視を行なっています。養鶏場については、臭いはもちろん鳥インフルエンザの発生も心配するところです。
東部小学校の駐車場	学童保育については、小学校の敷地内にクラブハウスを建ててもらって大変ありがたいと思っている。ただ、その場所は駐車場だったところで駐車場不足が深刻になり、運動会では、事故も起きた。学校や地域の行事では、道路駐車が多くなる。駐車場を増やしてほしい。	駐車場不足については市内全ての小学校で抱えている問題と認識していますが、年に数回しか使わない駐車場を大きな費用をかけて整備するのかという意見もあります。ご意見については今後参考にさせていただきます。
歩道整備	東部小学校前の歩道が大島まで延長されるのはいつ頃か。	宮窪から四ツ屋までの区間については、早期完成のため、国の補正予算を活用して1年前倒しで工事を進めております。現在はこの区間に力を入れておりますので、ご理解をお願いします。
早月中学校の私服登校	中学校で私服登校日があるが、エスカレートしているようだ。やめるべきでは。	子どもたちの自主的な発案です。行き過ぎがあれば、学校や生徒会と相談したいと思います。
リサイクル施設建設	地元との十分な協議がないままに建設され、ほとんど完成している状態。正面には側溝もない。排水問題はどうするのか。この業者の問題とは別に、地区の工場誘致等を進めるにあたっての行政として対策がなかったことが根本原因である。	業者には地元協議後の着工を指導していましたが、先行されているので市としても困っているのが現状です。なお、自動車リサイクル法に基づく申請は建築後になされるものですが、それには地元への説明が条件とされていますので、それ抜きに申請が提出されることはないと考えています。
農業用水路・排水路	JR下の暗渠が雑木等で狭くなっている。今のうちに対策を。	農業用水路は土地改良区が管理者です。土地改良区からJRや地鉄に直接申し入れを行なっていただくか、お話を聞かせていただければ市からも申し入れも行います。
地域防災計画	何を柱に見直すのか。その際に市民の意見を聞くか。市民の防災意識を高めるためにどんな施策を考えているか。	先の東日本大震災を受け、津波や原発を中心に見直すべく県で調査しているところですが、そのデータを基に市でも作業を進めます。市民の皆さんには様々な機会に情報の提供を行い、パブリックコメントも実施予定です。防災意識を高めるために、様々な媒体を利用し、啓発活動を行っていききたいと思います。
小学校の津波対策	特に、田中小学校や寺家小学校は心配である。各校の対策を。	地域の皆さんに協力いただいて訓練を実施したり、一時避難先として高層建物の管理者にお願いしたりする等、対策を考えているところです。今後も学校と相談します。
ほたるいかミュージアムのレストラン	市の持ち出しが大きかったはずだが、直営ということになるとさらに負担が増えるのでは。駐車場が離れているので、多目的広場あたりに確保できないか。また、ほたるいかミュージアムやタラソピアも含めて、案内看板が道路沿いにない。領収証を渡す際に次回使える割引券を渡したり、市広報に地産地消メニューを紹介したり、特典チケットを印字したりする等、営業努力を。	1月までは名鉄トヤマホテルに委託、3月からはWAVE滑川の直営となる予定で、運営費については、市の持ち出しはないと試算しています。詳細については、WAVE滑川で検討しているところです。駐車場や看板等も含めたりリニューアルは、今年度、観光検討委員会を立ち上げて議論していますが、平成24年度から検討を進める予定です。ご意見等については、今後の参考にさせていただきます。
スポーツ・健康の森公園	本当に平成26年3月までに完成できるのか。財源はちゃんと確保できるのか。いいものを作るなら、じっくり取り組んでもよいのでは。	整備にあたってはできるだけ手作りを心がけ、事業費も少しでも圧縮するよう工夫しています。財源は国や県の助成、寄付金等も利用し、おおよそ確保できる見込みです。
タラソピア	幼児が入れない。アトピーの子どもを入れたい親はたくさんいるのでは。そうすることで、利用者数も増えるのでは。	アトピーの子どもの3割は逆に症状が悪化してしまうという話もあります。大学等と連携して実験を重ねているところで、医学的な効果が実証できてからと考えています。

## 早月加積地区の主な提言等と回答要旨

提言等の項目	23年度秋に開催した「市長と語る会」	
	皆さまからいただいた主な提言等	その際の回答要旨
市民会館大ホール	市民会館大ホールは電車の音がうるさいので、コンサート開催にしかたなく西コミを使った。スポーツ・健康の森公園もできることだし、サンアビリティーズ滑川を大ホールに改修してはどうか。大ホールに関して何か計画はあるか。	いただいたアイデアも選択肢のひとつと考えています。いずれにしても、音楽や演劇関係者のご意見も聞きながら、考えていきたいと思えます。
東部小学校のトイレ	東部小学校で野球大会等を開催する場合、トイレを使いたいときは、学校に鍵を開けてもらわないといけない。いつでも使えるトイレを設置してほしい。	ご意見等については、今後の参考にさせていただきます。
市のPR	滑川市と氷見市との定期観光船の話聞いたが、ぜひ実現してほしい。ホタルイカと室井滋さんと、とにかく滑川市のPRを。また、高階哲夫の縁で札幌市と姉妹都市になればどうか。	観光船については、富山湾岸自治体等とも協力して実現できたらと思っています。滑川市のPR不足は、認識しています。例えば、市のHPにはいろんなことが載っているのに認知されていないので、HP紹介を市広報で行うことも考えています。
海洋高校の跡地利用	敷地が狭く、スペースに余裕がないのでは。駐車場も十分確保できないのなら、県道向かいの土地も全面活用できないか。スポーツ・健康の森公園との住み分けは、市民が使える施設になるか。なめりCANクラブの教室を体育館等でできないか。スポーツ・健康の森公園整備と並行することになるが、財政的には大丈夫か。議会でもスムーズに話が進むのか。	スポーツ・健康の森公園に1,000台収容の駐車場を予定していますので、それとの相互利用も考えられます。こちらはあくまで練習場で、民間に任せ、有料で面貸しすることで運営していく予定ですので、市民の皆さんももちろん利用可能です。なめりCANクラブの教室開催も考えています。初期の一時的な財政支援については、様々な助成金や民間の資金等を活用し、できるだけ市の負担が少なくなるよう考えています。